

帝国劇場は、日本で最初の西洋風な劇場として、東京の文化的景観において中心的な役割を果たし続けております。場所は丸の内にあり、皇居の正面です。建物に入ると、この建物の豪華で印象的なインテリアに目を奪われます。赤い絨毯が敷き詰められたロビーは、数々の芸術作品が並び、豪華な雰囲気にあふれています。階段の踊り場には、猪熊弦一郎による照明装飾があり、壁の片側には、本郷新による4つの仮面が飾られています。しかし、なにより目を引くのは、猪熊の作による美しいステンドグラスです。この劇場には誇るべきことがあり、舞台は水力を利用した高度な舞台技術で吹き抜けになった地下6階までの間を上下できるのです。劇場全体の設計レベルが非常に高く、実際の公演にあたって、セットの設営や変更にも素早く対応することが可能です。

帝国劇場では、1年に様々な公演が行われます。レ・ミゼラブル、エリザベート、ラ・マンチャの男、ミス・サイゴンなどのミュージカル公演の他、日本では人気のジャニーズ事務所の出演者によるスペクタクルなショーも上演しています。収容人数は約1,900人です。また、9階にはミュージアムもあり企画展も行われています。